環境協定締結事業所におけるこの1年間の取組みの成果

事業所名 一般社団法人日本自動車連盟 福井支部

代表者 事務所長 鷲見 泰央

所在地 福井市和田中2丁目105番地

協定期間 令和元年8月25日~令和2年8月24日

(初回締結日 平成19年6月18日)

1 取組み内容と成果

(1) 当連盟が発行する会員向け機関紙「JAF PLUS」に、地球温暖化ストップ県民運動「LOVE・アース・ふくい」のロゴマークを表示するほか、エコドライブ実施やエコ活動への参加を推奨するメッセージを掲載することで、地球温暖化防止活動の拡大に貢献した。

- ・「JAF PLUS」でのロゴマーク掲載 計2回
- (2) 事業所の照明を環境にやさしいLED照明に順次交換し、こまめに消灯することで省エネ化を進めた。また、環境に配慮したエコマーク商品を積極的に購入した。
 - ・LED照明への交換を実施
 - ・事務用品のグリーン購入比率の目標を78%以上に定め、目標を達成 :購入比率79.7% (令和元年度実績)
- (3) タイヤの空気圧低下による燃費の影響や負担を軽減するため、ロードサービス 作業終了後、故障箇所以外を点検する「ワンポイントアドバイス」で、タイヤ の空気圧やヒビ割れ等のチェックを実施
 - ・令和元年 8月28日 タイヤバースト防止広報啓発活動(11名)
 - ・令和元年12月11日 交通安全広報キャンペーン (6名)
- (4)毎日、10時と15時に事務所内の室温と湿度をチェックし、地球環境に配慮した温度設定を実施
- (5) 11月まで、毎週水曜日をノー残業デーに設定し、残業時間の短縮による節電に努めたほか、12月からは残業時間を朝の時間帯に指定することにより、夜間の電気使用量削減に努めた。

2 活動の取組み事例

「LOVE·アース·ふくい」のロゴマークを表示 - 機関紙「JAFPLUS」2019 年 12 月号>



タイヤチェックの様子(令和元年8月28日 南条サービスエリアにて)



